

# ふくおかの経済

令和2年6月号



## 生産

新型コロナウイルス感染症の影響により、減少している。

4月の生産指数は、電子部品・デバイス工業などの低下により2か月ぶりに前月を下回っています。

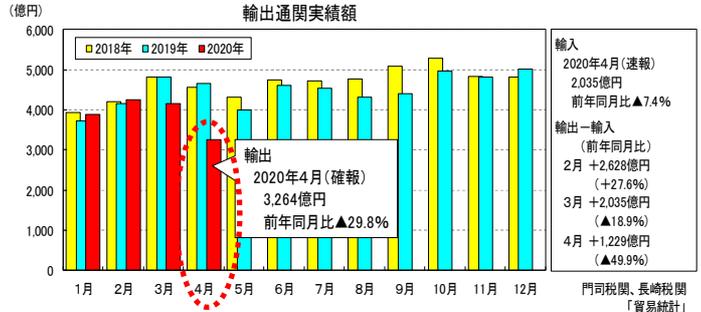


鉱工業生産指数は、2015年の生産水準を100として、その変化を表しています。

## 貿易

輸出、輸入ともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少している。

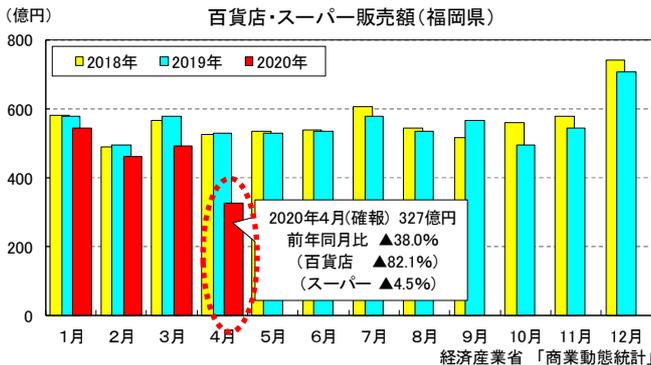
4月の輸出は、自動車などの減少により2か月連続で前年を下回っています。



## 消費

新型コロナウイルス感染症の影響により、減少している。

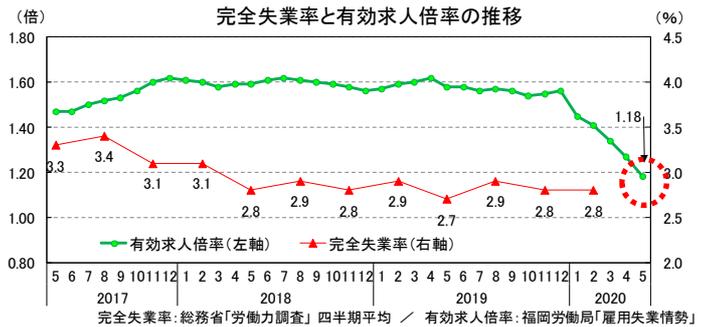
4月の百貨店・スーパー販売額は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、7か月連続で前年を下回りました。



## 雇用

求人が求職を上回って推移しているものの、求人が大幅に減少している。

5月の有効求人倍率は1.18倍で、前月を0.09ポイント下回りました。



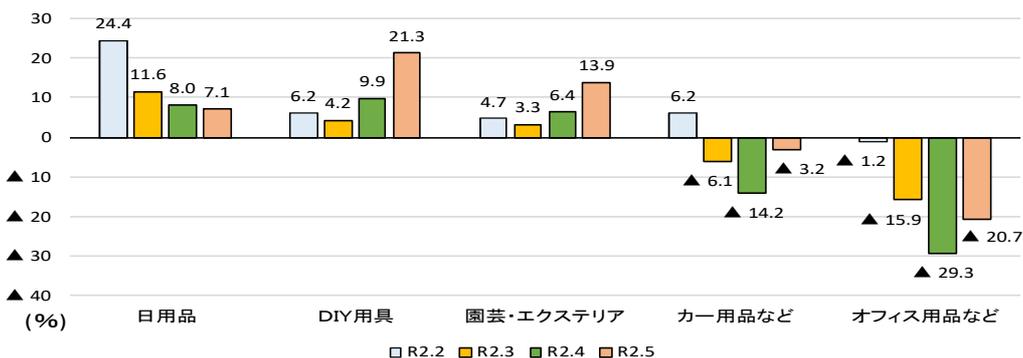
「仕事を探している人の数」に対する「企業の求人数」の割合が有効求人倍率です。1.00倍より大きいと、人手不足を表します。

## 今月のトピック ホームセンターの商品販売額から見える消費行動の変化

- 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、近年横ばい傾向だったホームセンターの商品販売額が増加しています。
- 経済産業省の商業動態統計を見てみると、2月以降、ホームセンターの売り上げの中心である日用品(2月はおそらくトイレットペーパー)やDIY用品、園芸用品の販売額が前年同月と比べて伸びています(図表1)。
- 一方で、カー用品やオフィス用品の販売額は、3月以降、前年同月比で減少していますが、5月には、緊急事態宣言解除の影響を受けて持ち直しの動きがみられます。
- ホームセンターの品目別商品販売額からも、新型コロナウイルス感染症影響下での消費行動の変化を見ることができます。

図表1

ホームセンター商品販売額の推移(前年同月比)



出所: 経済産業省「商業動態統計」より筆者作成